

# 現場安全点検の着眼点

釜石労働基準監督署

## 墜落災害の防止

1. 作業床の端、開口部等に手すり、囲い等は設けてあるか
2. 墜落の恐れのある箇所での作業は、安全帯を使用しているか
3. はしご、脚立等の滑動、動揺の防止はしてあるか
4. 弱い材料で葺かれた屋根の踏み抜き防止はしてあるか
5. 足場には、作業床、手すり、中さん、幅木が設けられているか

## 建設用機械災害の防止

1. 運転は、技能講習修了者等、一定の有資格者に行なわせているか
2. 可動範囲内の立入禁止措置は十分か、誘導員を配置しているか
3. 軟弱な路肩等では、誘導者の指示によって行なわせているか
4. 主たる用途以外の用途に使用していないか
5. 道板等による積卸し作業は、平たんで堅固な場所で行なっているか

## クレーン等災害の防止

1. 荷の直下への立入を禁止しているか、また、関係者以外の者の作業半径内への立入禁止措置を行なっているか
2. 安全装置を「OFF」にしていないか
3. 運転は有資格者が行なっているか、合図者は指名されているか
4. 移動式クレーンは、アウトリガを的確に張り出して作業しているか
5. 玉掛け作業は、有資格者によって玉掛用具の選定と点検をして、的確に行なっているか

## 土砂崩壊災害の防止

1. 掘削作業は、地山の形状・性質・埋設物の状況等に基づいて作成した作業計画によって行なっているか
2. 掘削作業は安全勾配で行なっているか
3. 地山の点検者を指名して、作業箇所・周辺の地山の点検を作業開始前に確実にしているか(点検記録の整備)
4. 崩壊の危険があるところは、土止め支保工、落成防止柵等を設け、関係作業員以外の立入禁止措置を講じているか
5. 土止め支保工の組立て等の作業は、作業主任者の直接指揮のもとで行なっているか

## 倒壊災害の防止

1. 型枠支保工の組立は、組立図に基づいて行なっているか
2. 足場や型枠支保工には、壁つなぎ、水平つなぎが設けてあるか
3. 仮設物の材料には、著しい損傷、腐食、変形等がないか
4. 建築物の鉄骨、橋梁の上部構造、足場・型枠支保工の組立等は作業主任者の直接指揮のもとで行なっているか
5. コンクリート擁壁等の付近での掘削作業は倒壊防止措置を講じているか

## 転倒災害の防止

1. 安全通路は設けてあるか、定期的に点検しているか
2. つまづき、滑りを防止するための措置を十分講じているか
3. 体操(腰痛防止含む)を行なっているか(朝・昼)